

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

PETHEMA LPA2005 【高リスク群】地固め療法③

IDR[12mg/m²/日×1日間] +Ara-C+ATRA 療法

疾患 急性前骨髄球性白血病

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

《注射》		day1	day2	day3	day4
イダマイシン(イダルビシン)	12mg/m ²	↓			
キロサイド(シタラビン)	150 mg/m ²	↓	↓	↓	↓
《内服》		day1			day15
ベサノイド(トレチノイン)	45mg/m ²	↓	↓

【注意】 * 吐気予防のため、デキサメタゾンの投与を検討する。

* 1日の尿量が2000 mL以上になるように化学療法開始前日より輸液を行う。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500mL で血管確保 維持(20mL/時間)
- ② グラニセトロン注 3mg 1筒 側管静注
☆30分後
- ③ イダマイシン + 注射用水 適量 + 生食 100 mL 点滴静注 30分(200 mL/時間)
*イダマイシンは1バイアル(5 mg)を5mLの注射用水で溶解後、生食 100 mLに混入
- ④ キロサイド + 生食 300mL 点滴静注 8時間
◎終了後メインの生食でルート内フラッシュ

day 2- 4

- ① 生食 500mL で血管確保 維持(20mL/時間)
- ② グラニセトロン注 3mg 1筒 側管静注
☆30分後
- ③ キロサイド + 生食 300mL 点滴静注 8時間
◎終了後メインの生食でルート内フラッシュ

day 1- 15

ベサノイド

内服

	day 1	day 2	day 3	day 4
月日	/	/	/	/
イダマイシン 開始時刻	↓			
キロサイド 開始時刻	↓	↓	↓	↓
確認				